

2024年度

金江瀬戸幹線(その3)

福山市金江町地内

道路修繕工事実施設計書

工
事
概
要

工事延長 L=95.0m
道路幅員 W=5.8~8.5m
法面工
モルタル吹付 A=190m²

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- ・本特記仕様書は、道路修繕工事（金江瀬戸幹線）（その3）に適用する。
- ・本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書、「設計図書（別冊図面、仕様書）」、「福山市建設工事執行規則」、「福山市工事検査技術基準」
- ・その他関連規格類
- ・小黑板情報電子化を実施しない工事写真について、監督員の承諾を得る必要はないものとする。

第2節 工程表の提出について

- ・契約締結後7日以内に設計図書に基づいて、工程表を作成し、発注者に提出すること。工期の変更契約についても同様とする。

第3節 地元への周知

- ・受注者は、監督員と協議し、地先住民、町内会長、土木常設員に工事着手及び工事完了の報告を行うこと。また、工事着手に先立ち地先住民及び貸借人には具体的な施工内容、方法、時期等の説明を行い、承諾を得ること。
- ・受注者は、工事着手の際に、あらかじめ沿線地権者に施工内容等についての説明を行い、承諾を得ること。

第4節 工事の施工完成日について

本工事は、契約締結後速やかに工事着手するものとする。施工完成日について、5月9日までに完成させるものとする。その後完成図書を作成し監督員に提出するものとする。

第2章 材料

第1節 コンクリートの配合指定

- ・鉄筋コンクリート（呼び強度21及び24）の水セメント比については55%以下、無筋構造物のコンクリート（呼び強度18）の水セメント比については60%以下とすること。

第3章 施工条件

第1節 検査期間

- ・本工事の工期は、工事検査期間として、14日間を見込んでいる。

第2節 交通誘導警備員

- 1 片側交互通行及び通行止め等の交通制限を行う場合は、関係官公署の許可条件を遵守し、関係機関との協議を十分に行うこと。また、地域の地元関係者等周辺を利用する市民への周知徹底を図り、安全かつ円滑な交通を確保して事故発生の無いように努めること。
- 2 作業現場、作業用地内の整理整頓に留意して必要な安全施設の設置等を行い、関係者以外の立ち入りを禁止して危険防止に努めること。
- 3 本工事における交通誘導員は、交通誘導警備員Bを見込んでいる。尚、交通誘導警備員の実施伝票は原本を提出すること。
- 4 本工事において交通誘導警備員の積上げ人数は、交通誘導警備員の対象となる施工量に対し作業日当たり標準作業量から必要な人数を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き、施工実績等による交通誘導員の積上げ人数の増員に対する変更は行わない。
- 5 受注者は、工事着手に先立ち、交通誘導警備員の配置計画（配置日数及び配置場所）を作成し、監督員と協議すること。

第3節 排出ガス対策型建設機械の使用促進

- ・令和6年8月 広島県 土木工事共通仕様書で使用を義務づけている排出ガス対策型建設機械においては、第三次基準以上の建設機械の使用に努めること。なお、使用する排出ガス対策型建設機械について、基準値による設計変更は行わない。

第4章 その他

第1節 その他項目

- ・本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

第2節 現場標示板等について

「第20 回世界バラ会議福山大会2025」の周知と機運醸成を図るため、現場標示板等へ大会ロゴの標示について、ご協力をお願いします。

- ・使用するロゴは「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に沿ったものとする。
- ・「第20 回世界バラ会議福山大会2025ロゴ利用規程」に定められた「大会ロゴ利用許諾申請書」の提出は不要とする。
- ・使用する大会ロゴは「大会ロゴデザインガイド」にて配色等が定められているので留意すること。
- ・大会ロゴの標示については任意事項とし、標示に必要な経費は工事費に計上しない。
- ・ロゴ標示期限は2026年（令和8 年）3月31日とする。
(デザインデータについては福山市建設管理部技術検査課へお問い合わせください。)

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 70 福山市 00-07. 02. 01(0) 1 公共(一般)	≪凡例≫ Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
	当世代	前世代
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 ICT補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 04 一般交通影響有り(2) 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0% 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)	
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。		

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路改良					Y1G02 レベル1
	1	式			
道路土工					Y1G0203 レベル2
	1	式			
掘削工					Y1G020301 レベル3
	1	式			
掘削 【土質, 施工方法, 押土の有無】 【障害の有無, 施工数量】					Y1G02030101 レベル4
	1	式			
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準以外					SPK24040001 00
	20	m3			単第0 -0001 表
残土処理工					Y1G020310 レベル3
	1	式			
残土等処分					Y1G02031003 レベル4
	1	式			
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土受入費 表土					F0001 00
	20	m3			
法面工					Y1G0216 レベル2
	1	式			
法面整形工					Y1G020307 レベル3
	1	式			
法面整形(盛土部) 【法面締固めの有無, 現場制約の有無】					Y1G02030702 レベル4
	1	式			
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土					SPK24040025 00
	190	m2			単第0 -0002 表
法面吹付工					Y1G021602 レベル3
	1	式			
モルタル吹付 【セメント種類, 吹付厚】					Y1G02160201 レベル4
	1	式			
モルタル吹付工 厚7cm [規]100m2以上250m2未満					SS000267 00
	190	m2			単第0 -0003 表
仮設工					Y1G0230 レベル2
	1	式			

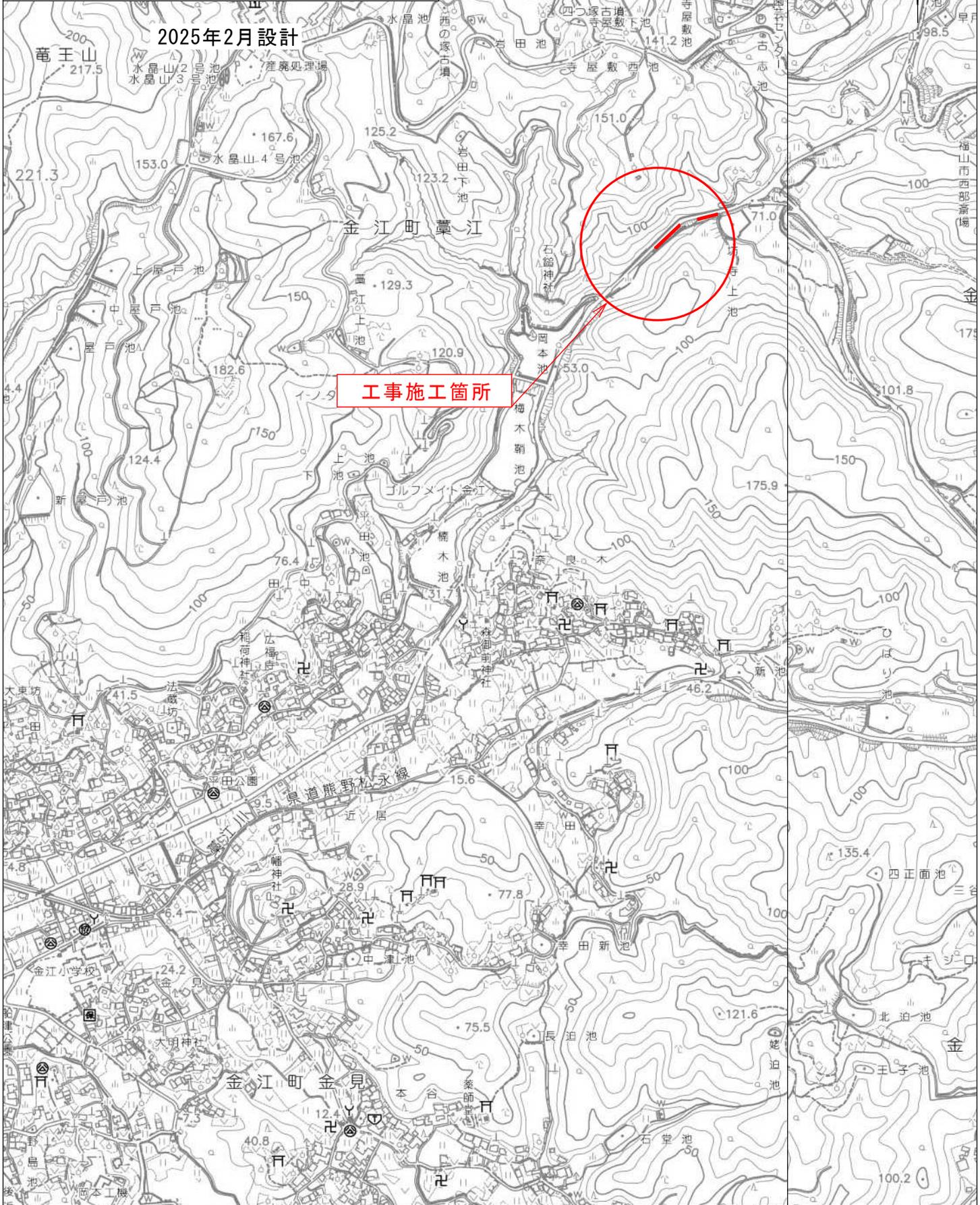
本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員	1	式			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B	15	人			R0369 00
直接工事費 #0020計=支給品等(材料), 無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報…… 対象額…… 率……					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費 計算情報…… 対象額…… 率……					

本工事費 内訳表

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
工事原価					
一般管理费率分 計算情報…… 対象額…… 率……					前払補正率…
契約保証費 計算情報…… 対象額…… 率……					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
工事価格					
消費税相当額 計算情報…… 対象額…… 率……					
工事費計					
契約保証費計					

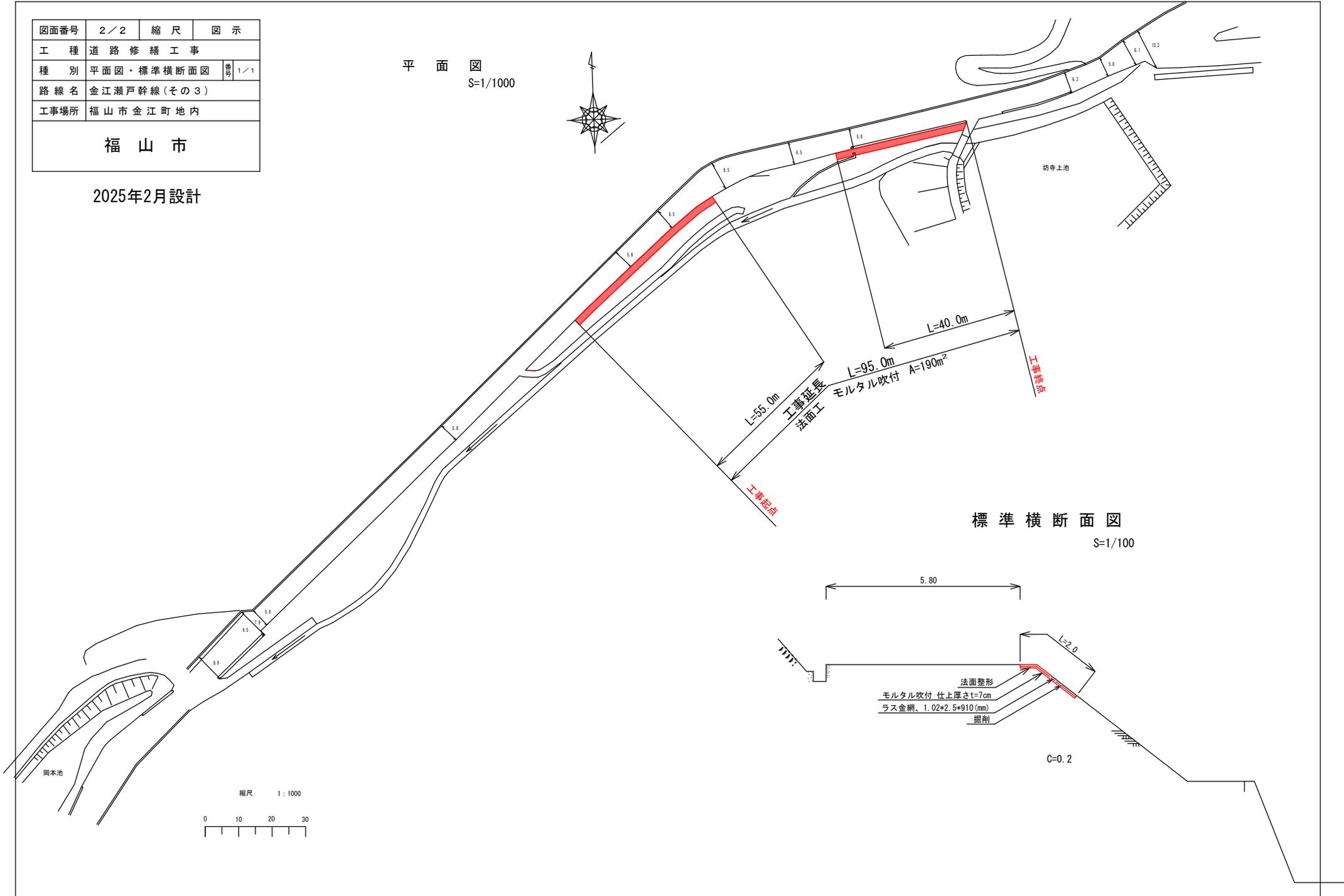
図面番号	1 / 2	縮 尺	S=1:10,000
工 種	道路修繕工事		
種 別	位置図	番号	
路線名	金江瀬戸幹線 (その3)		
工事場所	福山市金江町地内		
福 山 市			



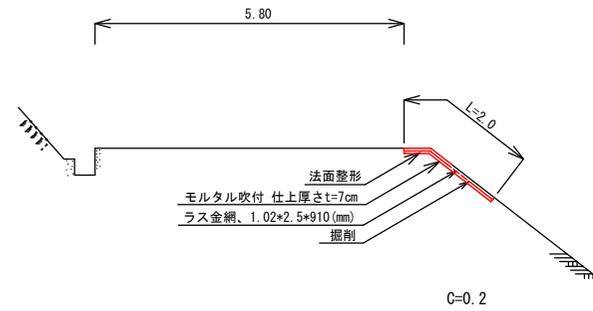
図面番号	2 / 2	縮尺	図示
工種	道路修繕工事		
種別	平面図・標準横断面図	番付	1 / 1
路線名	金江瀬戸幹線(その3)		
工事場所	福山市金江町地内		
福山市			

2025年2月設計

平面図
S=1/1000



標準横断面図
S=1/100



以下参考図書

施工単価表

掘削

SPK24040001

単第0 -0001 表

土砂 上記以外(小規模)

標準以外

1

m3 当り

機械構成比: 20.80% 労務構成比:

71.28%

材料構成比: 7.92%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

2,592.50000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3	20.80%		小型バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.13/平積0.10m3		MTPC00077 MTPT00077
運転手(特殊)	71.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	7.92%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=8 標準以外			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

法面整形

SPK24040025

単第0 -0002 表

切土部 現場制約無し

レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土

1

m2 当り

機械構成比: 9.71%

労務構成比:

80.61%

材料構成比: 9.68%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

874.32000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3, 2011, 2014	9.71%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.29%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.49%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	19.83%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油, 2~4KL積載車給油	9.68%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土, 砂及び砂質土, 粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

数量計算表

法面工				
作業土工				
掘削 (小規模)	=	0.2×95.0	=	$19.0 \div 20 \text{ m}^3$
発生処分工				
発生土受入費 (表土)	=		=	$19.0 \div 20 \text{ m}^3$
法面整形工				
法面整形 (切土部)	=	2.0×95.0	=	$190.0 \div 190 \text{ m}^2$
法面吹付工				
モルタル吹付	=	2.0×95.0	=	$190.0 \div 190 \text{ m}^2$
(ラス金網)	=	2.0×95.0	=	$190.0 \div 190 \text{ m}^2$
(土砂運搬)	=		=	$19.0 \div 20 \text{ m}^3$